

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—311—

2017.8.17

◎展覧会情報「URUSHI ふしぎ物語—人と漆の 12000 年史」

角元弥子さんより

千葉の国立歴史民俗博物館で9月3日まで開催中の「URUSHI ふしぎ物語—人と漆の 12000 年史」はお勧めです。

先日サロンでお話した内容を、豊富なモノ資料で確認いただける内容です。

漆掻きの丁寧な映像、縄文時代の漆塗りの櫛にはじまる各時代の豊富な漆器、蒔絵や  
変り塗の装身具もあります。

エリアとしては日本になる前の琉球・アイヌもカバーしながら、漆をめぐる日本の近隣国と  
の関係にも触れており、知らなかった歴史上重要なことをいくつか知ることができました。

佐倉の国立歴史民俗博物館へは、上野から1時間半ほどで辿り着けます。

漆、蒔絵に興味のある方には、「決定版」と言っても大げさにならない、広く網羅された  
内容の展示会です。

<博物館について>

国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市城之内町 117 ※最寄り駅：京成佐倉駅）

開館時間：9:30～17:00

休館日：月曜日

企画展示サイト <http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html>

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事 戸倉博之 spina@precious-chroma.com